

国際交流基金の研修教材が本になりました。 『図書館のしごと—よりよい利用をサポートするために』

国際交流基金関西国際センターでは、日本関連図書扱うなど、業務で日本語能力が欠かせない海外の図書館司書を対象とする日本語研修を実施しています。このたび、司書向けの研修教材をもとにした、『図書館のしごと—よりよい利用をサポートするために』を出版いたしました。

日本の公共図書館、大学図書館、専門図書館などではそれぞれどんな仕事をしているのか、どのような資料があり、どんなサービスを提供しているのか、日本語資料の分類やレファレンスはどのようにすればいいのかなど、日本の図書館に関する基礎的な内容から実務に関する情報まで幅広く取り上げており、図書館情報学の入門書としても役立つ1冊です。

『図書館のしごと—よりよい利用をサポートするために』 独立行政法人国際交流基金関西国際センター編著

B5版 236頁

ISBN : 9784902666335

出版社 : 読書工房

定価 : 本体 2,500円＋税

本書の特徴

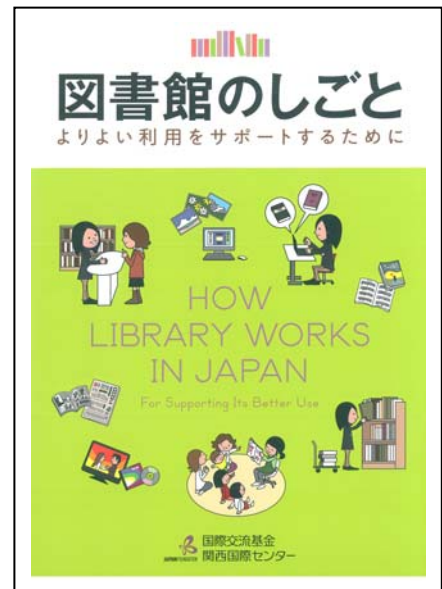
- ▶ 図書館事情が日本と海外では異なるため、日本人司書にとっては自明の事柄にもわかりやすく丁寧な解説を加えています。
- ▶ 具体例を示したり、図や写真、イラストを多く使用したりすることで、より理解しやすくなるよう工夫しています。
- ▶ 専門用語を使用していますが、多くの漢字にルビがあり、わかりやすい文章で説明しています。

目次

- | | |
|------------------|----------------|
| 1章 図書館の役割 | 7章 図書館サービス |
| 2章 図書館の種類と機能 | 8章 図書館サービスと著作権 |
| 3章 図書館協力 | 9章 目録 |
| 4章 図書館資料 | 10章 分類法 |
| 5章 図書館資料の収集と蔵書構成 | 11章 司書の養成教育 |
| 6章 出版流通システム | |

実務編1 日本十進分類法の一般補助表と相関索引

実務編2 基本的なオンラインレファレンスツール



お問い合わせ: 国際交流基金関西国際センター 担当: 勝田(かつた)
電話: 072-490-2601 Email: jpf-kansai@jpf.go.jp